

鈴が鳴る

小川未明

青空文庫

あれあれ鳴る、鈴が鳴る。
 水で鳴る、空で鳴る、雲で鳴る。

あれあれ鳴る、鈴が鳴る。
 路で鳴る、丘で鳴る、森で鳴る。

つきよ ばん
 月夜の晩に、

しろ うま
 白い馬が、

しろがね ず
 銀の鈴を鳴らしてきた。

どこから、どこまで鳴らしてゆく。

にし ひがし
 西から、東へ、

鳴らしてゆく。

いつから、いつまで鳴^ならしてゆく。
坊^{ぼう}やがおねんねする間^{あいだ}。

りんりん、りんりん、
鳴^ならしてゆく。

青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集 3」講談社

1977（昭和52）年1月10日第1刷

1981（昭和56）年1月6日第7刷

初出：「おとぎの世界」

1919（大正8）年8月

※表題は底本では、「鈴《すず》が鳴《な》る」となっています。

入力：ぷろぼの青空工作員チーム入力班

校正：江村秀之

2014年1月18日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

鈴が鳴る

小川未明

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>